

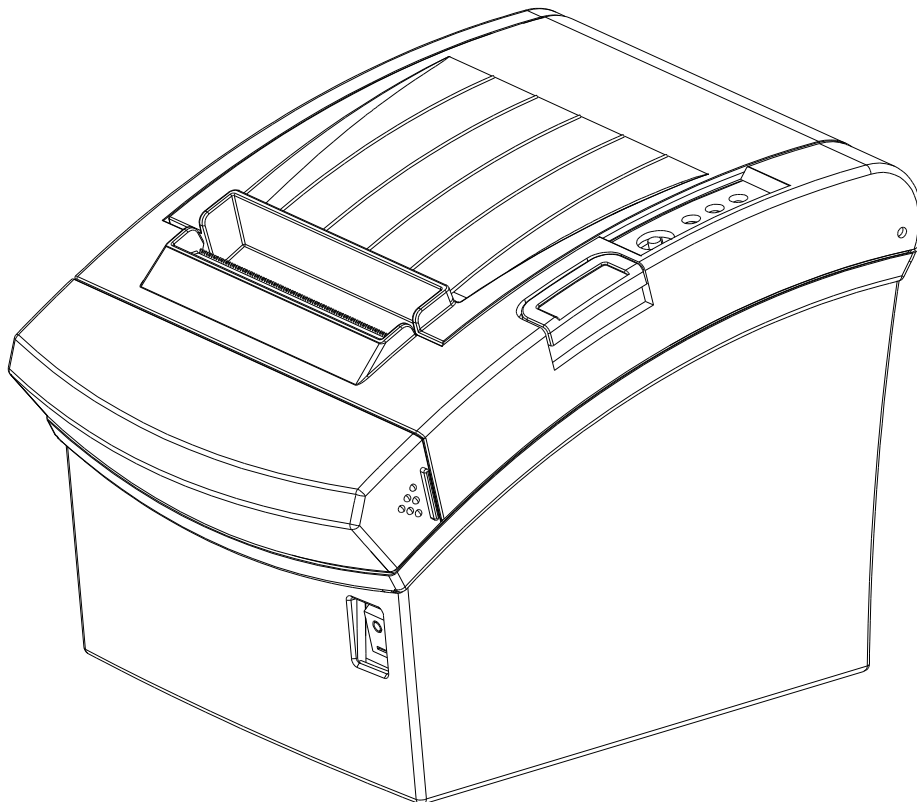
BIXOLON®

ユーザーマニュアル

SRP-350/352plusII

感熱式プリンター

Rev. 1.05



<http://www.bixolon.com>

■ 安全上の警告

製品を正しく使い、危険や物的損害をあらかじめ防ぐための内容なので、必ず守ってご使用ください。



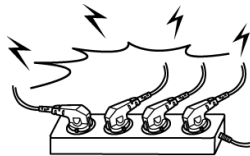
警告

表示事項を守らない場合、重症や死亡に至る恐れがあります。

一つのコンセントに複数の製品の電源プラグを同時に挿して使用しないでください。

- 発熱および発火の恐れがあります。
- 電源プラグに異物や水気がついていない場合は、よく拭いてからご使用ください。
- 電源コンセントの穴が緩い場合には、電源プラグを挿さないでください。
- マルチコンセントは規格製品をご使用ください。

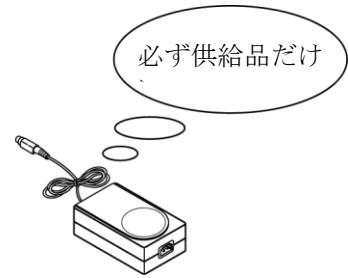
禁止



アダプターは供給された製品だけご使用ください。

- 他のアダプターを使用するのは危険です。

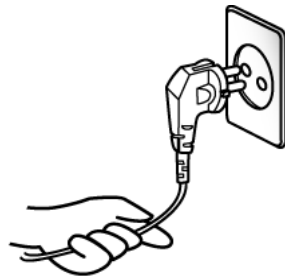
禁止



電源プラグを抜く際は、電源コードをつかんで引っ張らないでください。

- コードが傷ついて火災や故障の原因となります。

禁止



ビニールパックは子供の手の届かないところに保管してください。

- 子供がビニールパックを頭に被る恐れがあります。

禁止



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

- 感電の恐れがあります。

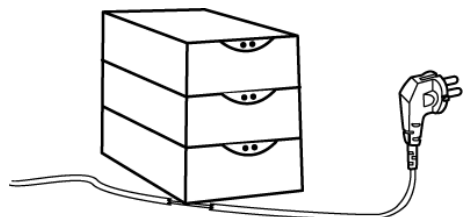
禁止



電源コードを無理に曲げたり、重いものを載せたりして破損しないようにしてください。

- 火災の原因となります。

禁止





注意

表示事項を守らない場合、軽微な傷害や製品損傷が発生する恐れがあります。

製品から煙が出る、または変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源を切り、以下の措置を取ってください。

- 製品に異常が発生したときは、すぐにプリンター本体の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 煙が出ないのを確認して、購入先に修理を依頼してください。

プラグ禁止



防湿剤は子供の手の届かないところに保管してください。

- 子供が防湿剤を食べる恐れがあります。

禁止



安定した場所に設置してください。

- 倒れて製品が破損したり、怪我をする恐れがあります。

禁止



承認された部品を使い、むやみに分解、修理、改造しないでください。

- 製品が損傷する恐れがあるので購入先にお問い合わせください。
- 自動切断機の刃は鋭いので触れないでください。

分解禁止



プリンターの本体内部に水や異物が入らないように注意してください。

- 本体内部に水や異物が入った場合には、まずプリンター本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、購入先に連絡してください。

禁止



製品を故障した状態で使わないでください。火災、感電の原因となります。

- すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、購入先に連絡してください。

プラグ禁止



**著作権 (株)BIXOLON
(C) Copyright BIXOLON Co., Ltd.
All rights reserved**

このユーザーマニュアルと製品は著作権法によって保護されています。
事前に(株)BIXOLONの書面同意なくユーザーマニュアルおよび製品の一部または全体を、
コピー、複製、翻訳、もしくは電子媒体や機械が読み取れる形態に変えることはできません。

(株)BIXOLONは製品の機能と品質向上のために持続的な改善を行っています。
このため、製品の仕様とマニュアルの内容は事前通知なく変更されることがあります。

SRP-350/352plusIII、BIXOLONのロゴは(株)BIXOLONの登録商標です。

■ 使用時の注意事項

プリンターなどの電子製品は静電気によって容易に破損することがあります。
静電気からプリンターを保護するためには、プリンターの後面部にケーブルを接続または
除去する前に、必ずプリンターの電源を切ってください。もしプリンターが静電気によっ
て破損した場合には、近くの購入先にお問い合わせください。

■ WEEE (Waste Electrical and Electric Equipment)



This marking shown on the product or its literature, indicates that it should not be disposed with other household wastes at the end of its working life. To prevent possible harm to the environment or human health from uncontrolled waste disposal, please separate this from other types of wastes and recycle it responsibly to promote the sustainable reuse of material resources. Household users should contact either the retailer where they purchased this product, or their local government office, for details of where and how they can take this item for environmentally safe recycling. Business users should contact their supplier and check the terms and conditions of the purchase contract. This product should not be mixed with other commercial wastes for disposal.

■ 利用者案内文

A級機器(業務用放送通信機資材)

この機器は業務用(A級)電磁波適合機器で、販売者または使用者はこの点を注意し、家庭以外の地域で使用することを目的とします。

(インターフェースカードの有線製品群)

B級機器(家庭用放送通信機資材)

この機器は家庭用(B級)電磁波適合機器で、主に家庭で使用することを目的とし、すべての地域で使用することができます。

(インターフェースカードの無線製品群、イーサネットケーブルはCAT 7使用)

※ 該当無線設備は電波が混信する恐れがあるので、人命の安全に関連したサービスはできません。

■ ラベルの材質

* コントロールラベル : PC

* その他ラベル : PET

■ 製品紹介

SRP-350/352plusIIIシリーズプリンターはECR(Electronic Cash Register)、POS(Point Of Sales)、パソコン周辺機器などの電子製品と接続して使用するよう製造されています。

プリンターの主な特徴

1. Max. 300mm/s印刷速度 (180 dpi基準)
2. 低騒音熱転写方式印刷
3. USB & イーサネット(内蔵型)、シリアル、パラレル、POWERED USB、Wireless LAN、ブルートゥースポートサポート
4. データバッファ内蔵(印刷中にも印刷データを受信する)
5. 周辺装置の駆動回路を通じて金銭登録機などの外部装置制御
6. バーコード印刷機能
7. 多様な印刷濃度の選択可能(選択スイッチによる調整)

お使いになる前に、このユーザーマニュアルをよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。

※ 信頼できる消耗品をご使用ください！

- 類似品(再生品)の使用による製品の損傷に対する品質およびアフターサービスの責任は負いません。
- 本ブルートゥースマークと QD ID B021701はブルートゥースSIG認証を取得したタイプにのみ適用できます。



(株)BIXOLONは製品の機能と品質向上のために持続的な改善を行っています。
このため、製品の仕様とマニュアルの内容は事前通知なく変更されることがあります。

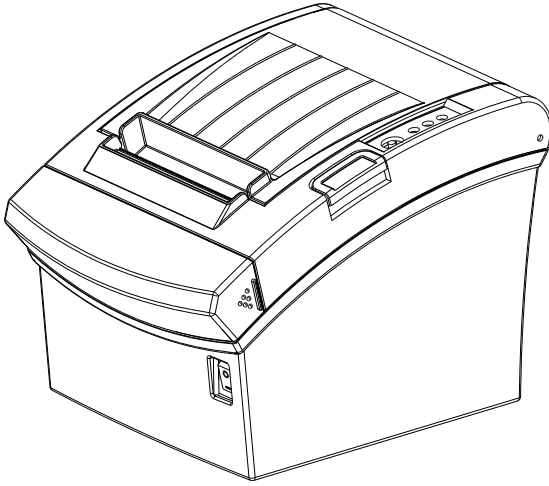
■ 目次

1. プリンターの設置および基本使用法.....	8
1-1 梱包物の確認	8
1-2 インターフェース	9
1-2-1 USB内蔵.....	9
1-2-2 イーサネット内蔵.....	9
1-2-3 直列(SERIAL)インターフェースカード(RS-232C).....	10
1-2-4 並列(Parallel)インターフェースカード(IEEE1284).....	12
1-2-5 無線LAN(Wireless LAN)インターフェースカード.....	13
1-2-6 ブルートゥース(Bluetooth)インターフェースカード.....	13
1-2-7 パワードUSB(Powered USB)インターフェースカード.....	13
1-3 ドロワー(DRAWER)ケーブル.....	14
1-4 ディップ(DIP)スイッチの設定.....	15
1-4-1 直列(Serial)インターフェースの設定.....	15
1-4-2 並列(Parallel)/USB/Ethernet/Wireless LAN/Powered USBインターフェースの設定....	16
1-4-3 Bluetoothインターフェースの設定.....	17
1-5 用紙の挿入と交換.....	19
1-6 推奨用紙.....	21
1-7 2インチ仕様構造.....	21
1-8 ペーパージャムを除去する.....	22
1-9 プリンター機能を使用する.....	23
1-10 パソコンと接続する.....	23
1-11 電源を接続する.....	24
2. セルフテスト	25
3. 16進数印刷(Hexadecimal Dumping).....	26
4. 仕様.....	27
5. 付録.....	28
5-1 プリンターの掃除.....	28

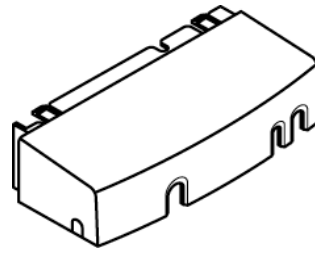
1. プリンターの設置および基本使用法

1-1 梱包物の確認

以下の梱包物を確認し、足りないものや不良品があれば、購入先に連絡してください。



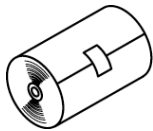
SRP-350/352plusIII



カバーケーブル



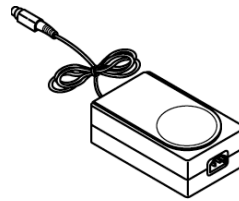
CD



用紙



設置ガイド



AC/DCアダプター



電源コード

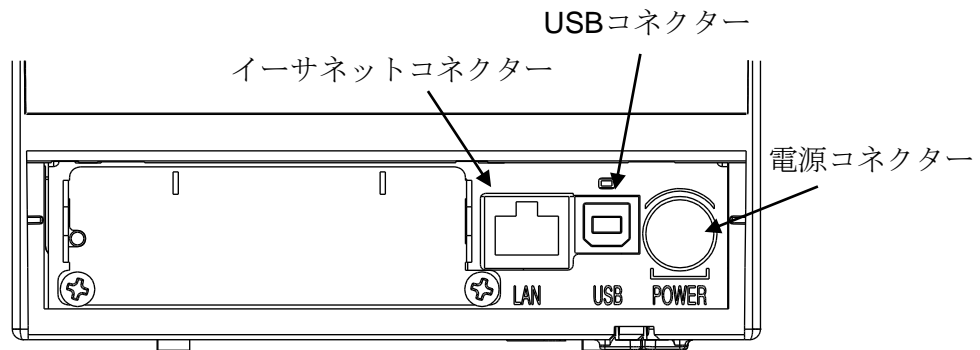
1-2 インターフェース

プリンターとホストパソコン(POS/ECR)の仕様(Specifications)に合ったインターフェースケーブルを使用するプリンターにホストパソコンを接続します。プリンターの仕様に合ったドローワーを使用してください。

※ 注意

すべてのケーブルはプリンターとホストがoffの状態に接続してください。

1-2-1 USB内蔵



番号	シグナル名	指定(カラー)	機能
シェル (Shell)	シールド(Shield)	ドレイン(Drain)ケーブル	フレームグラウンド
1	VBUS	赤	ホスト電源
2	D-	白	データライン(D-)
3	D+	緑	データライン(D+)
4	GND	黒	シグナルグラウンド

1-2-2 イーサネット内蔵

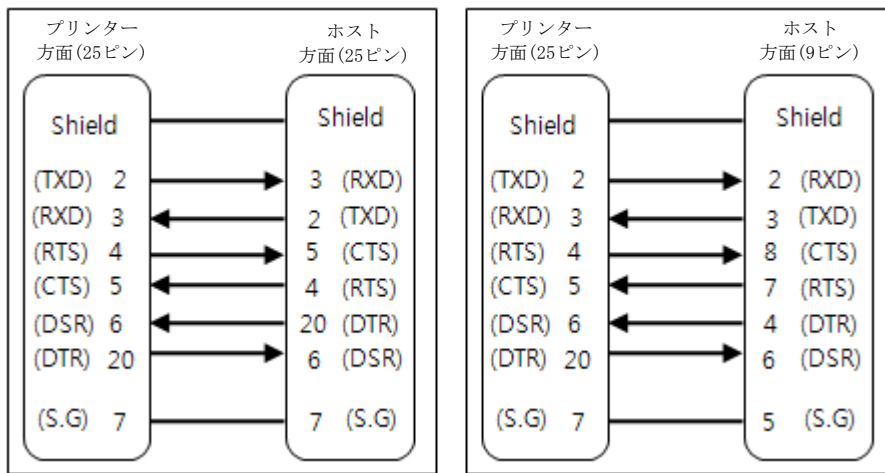
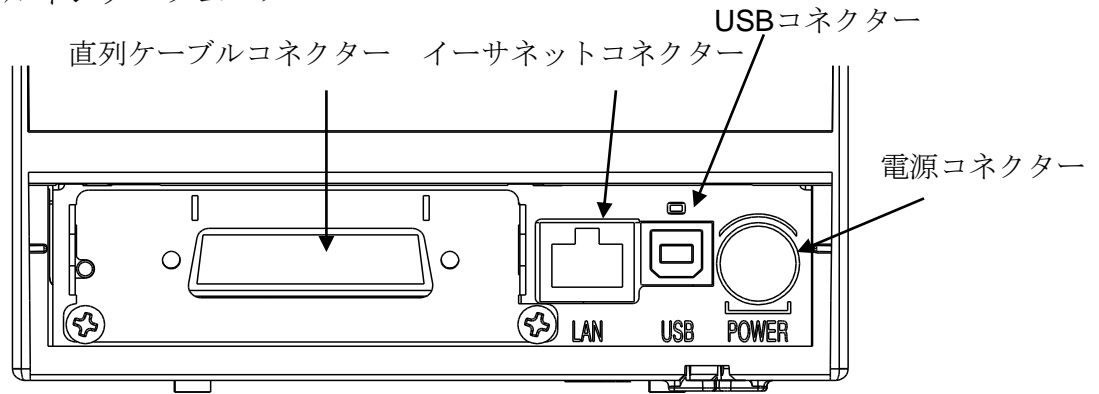
ピン番号	信号名	カラー	機能
1	TD+	白 オレンジ	Transmit +
2	TD-	オレンジ	Transmit -
3	TCT	白 緑	Receive +
4	NC	青	
5	NC	白 青	
6	RCT	緑	Receive -
7	RD+	白 茶	
8	RD-	茶	

* Self-testを通じてIP、Macなどの情報を確認することができます。

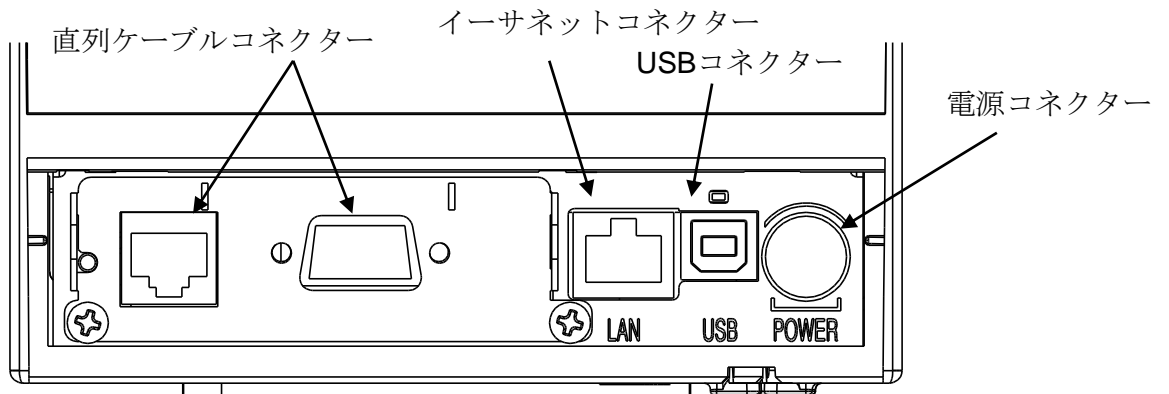
* 詳細はBIXOLONウェブサイトのイーサネットユーザーマニュアルを参考にしてください。

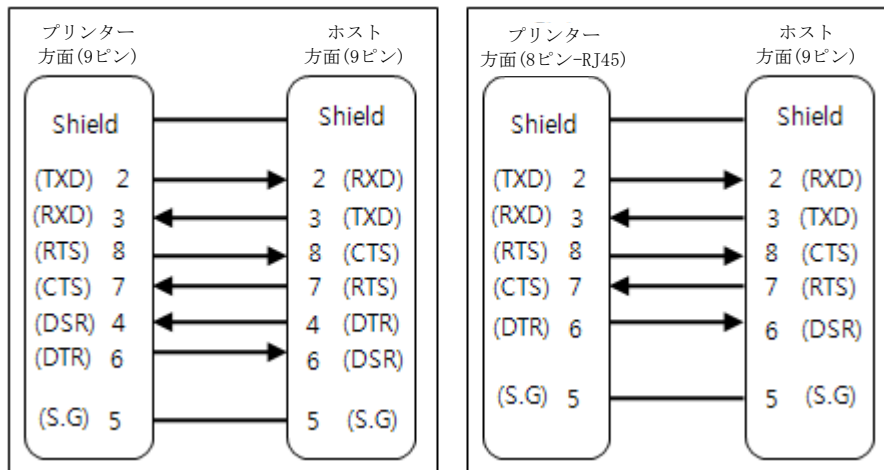
1-2-3 直列(SERIAL)インターフェースカード(RS-232C)

1-2-3-1 シングルインターフェース



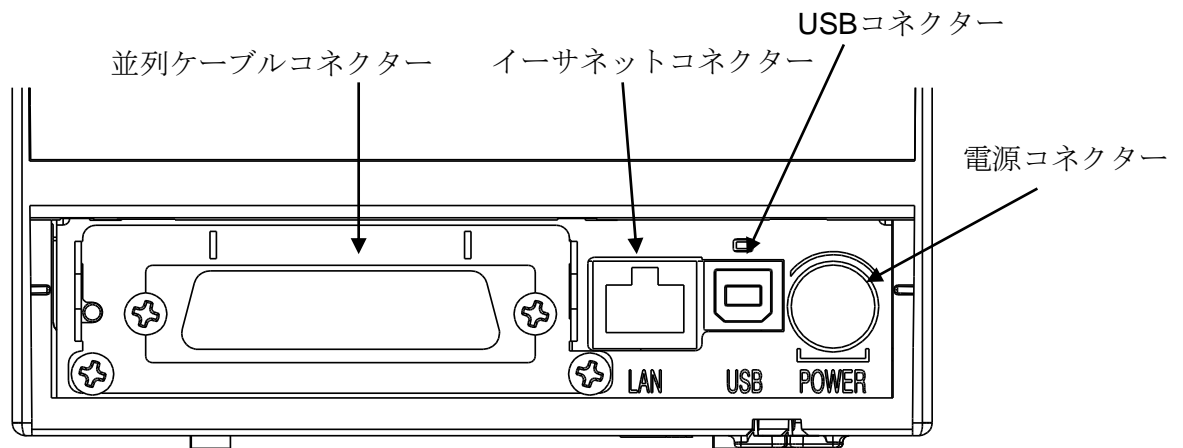
1-2-3-2 デュアルインターフェース





ピン番号	信号名	信号方向	機能
本体	Frame GND	-	フレーム接地
2	TXD	出力	データ転送
3	RXD	入力	データ受信
6	DSR	入力	この信号はホストパソコンからのデータ受信可否を示します。(ハードウェアフロー制御) 1) MARK(論理1) : ホストパソコンからデータを受信できます。 2) SPACE(論理2) : ホストパソコンからデータを受信できません。 3) プリンターから信号を確認した後、データをホストに転送します。 4) XON/XOFFフロー制御を選択すれば、プリンターがこの信号を確認しません。
7	Signal GND	-	信号接地
20	DTR	出力	この信号はプリンターが作動中であるか否かを示します。(ハードウェアフロー制御) 1) MARK(論理1) : プリンターが作動中です。 2) SPACE(論理2) : プリンターが作動していません。 3) ホストから信号を確認した後、データをプリンターに転送します。 4) XON/XOFFフロー制御を選択すれば、ホストでこの信号を確認しません。
遮蔽	Frame GND	-	フレーム接地

1-2-4 並列(Parallel)インターフェースカード(IEEE1284)



ピン番号	ソース	互換性モード	ニブル(Nibble)モード
1	ホスト	nStrobe	HostClk
2	ホスト/プリンター	データ0 (LSB)	-
3	ホスト/プリンター	データ1	-
4	ホスト/プリンター	データ2	-
5	ホスト/プリンター	データ3	-
6	ホスト/プリンター	データ4	-
7	ホスト/プリンター	データ5	-
8	ホスト/プリンター	データ6	-
9	ホスト/プリンター	データ7 (MSB)	-
10	プリンター	Nack	PtrClk
11	プリンター	Busy	PtrBusy /Data3,7
12	プリンター	Perror	AckDataReq/Data2,6
13	プリンター	Select	Xflag/Data1,5
14	ホスト	nAutoFd	HostBusy
15	-	NC	NC
16	-	GND	GND
17	-	FG	FG
18	プリンター	Logic-H	Logic-H
19~30	-	GND	GND
31	ホスト	nInIt	nInIt
32	プリンター	nFault	nDataAvail/Data0,4
33	-	GND	ND
34	プリンター	DK_Status	ND
35	プリンター	+5V	ND
36	ホスト	nSelectIn	1284-Active

1-2-5 無線LAN(Wireless LAN)インターフェースカード**1) 無線LAN通信の仕様**

区分	仕様
周波数	2.412~2.484 GHz
チャンネル	1~13チャンネル
プロトコル	802.11b, 802.11g, 802.11n

2) 無線LAN接続

プリンターと無線LAN通信が可能な端末
(PDA、PC、スマートフォン、タブレットPCなど)と接続可能です。

* より詳しい接続方法については、無線LAN接続マニュアルを参考にしてください。

1-2-6 ブルートゥース(Bluetooth)インターフェースカード**1) ブルートゥース通信の仕様**

区分	仕様
周波数	2.402 ~ 2.480 GHz
バージョン	2.1 + EDR
モジュールタイプ	Class 1

2) ブルートゥース接続

プリンターはブルートゥース無線通信が可能な端末
(PDA、PC、スマートフォン、タブレットPCなど)と接続可能です。

* より詳しい接続方法については、ブルートゥース接続マニュアルを参考にしてください。

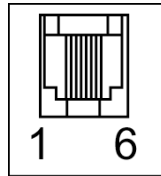
1-2-7 パワードUSB(Powered USB)インターフェースカード

ピン番号	信号名	機能
シールド(Shield)	シールド(Shield)	ノイズ防止
1	PGND	メインパワーグランド
2	VPP24V	メインパワー
3	GND	シグナルグランド
4	D+	データライン(D+)
5	D-	データライン(D-)
6	VBUS	ホスト電源
7	VPP24V	メインパワー
8	PGND	メインパワーグランド

* ケーブルおよびコネクタ仕様に関する詳細はwww.powered.orgを参考にしてください。

* Powered USB使用時、外部SMPS 24V電源を印加しないでください。
(Powered USB電源使用)

* Powered USBインターフェースを使用する場合、基本的に提供されているUSBインターフェースは使用できません。(Powered USBインターフェースでの使用時、USB通信はPowered USBを通じたUSB通信のみ可能です。)

1-3 ドロワー(DRAWER)ケーブル

キャッシュドロワー接続ケーブルをプリンター後面のキャッシュドロワーコネクタに接続してください。

※ 警告

プリンターの仕様に合ったキャッシュドロワーをご使用ください。
仕様に合わないキャッシュドロワーを使用した場合には、キャッシュドロワーとプリンターに異常が生じることがあります。

※ 注意

キャッシュドロワー接続コネクタに電話線を使用しないでください。
電話線に接続した場合、電話線とプリンターに異常が生じることがあります。

ピン番号	シグナル名	方向
1	フレームグランド	-
2	ドロワーキックアウトドライブシグナル1	出力
3	ドロワー開閉シグナル	入力
4	+24V	-
5	ドロワーキックアウトドライブシグナル2	出力
6	シグナルグランド	-

1-4 デイップ(DIP)スイッチの設定

1-4-1 直列(Serial)インターフェースの設定

• DIPスイッチ1

スイッチ	機能	ON	OFF	基本値
1-1	自動ラインフィーディング	動作	解除	OFF
1-2	フロー制御	XON/XOFF	DTR/DSR	OFF
1-3	データ長さ	7ビット	8ビット	OFF
1-4	パリティチェックの有無	チェックする	チェックしない	OFF
1-5	パリティ	EVEN	ODD	OFF
1-6	転送速度(bps)	下の表1参照		OFF
1-7				ON
1-8				OFF

• DIPスイッチ2

スイッチ	機能	ON	OFF	基本値
2-1	なし	-	-	OFF
2-2	なし	-	-	OFF
2-3	内部ベル制御	内部ベル解除	内部ベル動作	OFF
2-4	自動切断機	解除	動作	OFF
2-5	印刷濃度	下の表2参照		OFF
2-6				OFF
2-7	用紙不足感知	機能解除	正常動作	OFF
2-8	外部ブザー制御	外部ブザー動作	外部ブザー解除	OFF

1-4-2 並列(Parallel) / USB / Ethernet / Wireless LAN / Powered USBインターフェースの設定

• DIPスイッチ1

スイッチ	機能	ON	OFF	基本値
1-1	自動ラインフィーディング	動作	解除	OFF
1-2	なし	-	-	OFF
1-3	なし	-	-	OFF
1-4	なし	-	-	OFF
1-5	なし	-	-	OFF
1-6	なし	-	-	OFF
1-7	なし	-	-	ON
1-8	なし	-	-	OFF

• DIPスイッチ2

スイッチ	機能	ON	OFF	基本値
2-1	なし	-	-	OFF
2-2	なし	-	-	OFF
2-3	内部ベル制御	内部ベル解除	内部ベル動作	OFF
2-4	自動切断機	解除	動作	OFF
2-5	印刷濃度	下の表2参照		OFF
2-6				OFF
2-7	用紙不足感知	機能解除	正常動作	OFF
2-8	外部ブザー制御	外部ブザー動作	外部ブザー解除	OFF

1-4-3 Bluetoothインターフェースの設定

• DIPスイッチ1

スイッチ	機能	ON	OFF	基本値
1-1	自動ラインフィードイング	動作	解除	OFF
1-2	なし	-	-	OFF
1-3	なし	-	-	OFF
1-4	なし	-	-	OFF
1-5	Bluetooth mode	iOS	Normal	OFF
1-6	なし	-	-	OFF
1-7	なし	-	-	ON
1-8	なし	-	-	OFF

• DIPスイッチ2

スイッチ	機能	ON	OFF	基本値
2-1	なし	-	-	OFF
2-2	なし	-	-	OFF
2-3	内部ベル制御	内部ベル解除	内部ベル動作	OFF
2-4	自動切断機	解除	動作	OFF
2-5	印刷濃度	下の表2参照		OFF
2-6				OFF
2-7	用紙不足感知	機能解除	正常動作	OFF
2-8	外部ブザー制御	外部ブザー動作	外部ブザー解除	OFF

• 表1 – 転送速度(bps)の選択

転送速度	1-6	1-7	1-8	基本値
2400	ON	OFF	OFF	9600
4800	ON	OFF	ON	
9600	OFF	ON	OFF	
19200	OFF	OFF	OFF	
38400	OFF	ON	ON	
57600	OFF	OFF	ON	
115200	ON	ON	ON	

• 表2 – 印刷濃度の選択

印刷濃度	2-5	2-6	基本値
Level 1	OFF	OFF	- Level 1 is default - Level 4 is darkest
Level 2	ON	OFF	
Level 3	OFF	ON	
Level 4	ON	ON	

※ 注意

DIPスイッチの設定変更はプリンターの電源を切った状態で行ってください。
電源が入った状態でDIPスイッチの設定変更を行うと、ショートなどが起こり、
プリンター故障の原因となります。

設定変更の順序

- 1) プリンターの電源をOFFにします。
- 2) プリンター裏面のDIPスイッチのカバーを開きます。
- 3) プリンターのDIPスイッチを希望する番号に設定します。
- 4) 設定が完了したらDIPスイッチのカバーを閉じます。
- 5) プリンターを前に向け、電源をONにします。

※ 参考

DIPスイッチの設定変更はプリンターの電源を切った状態で行ってください。電源を入れた状態での変更は認識されません。

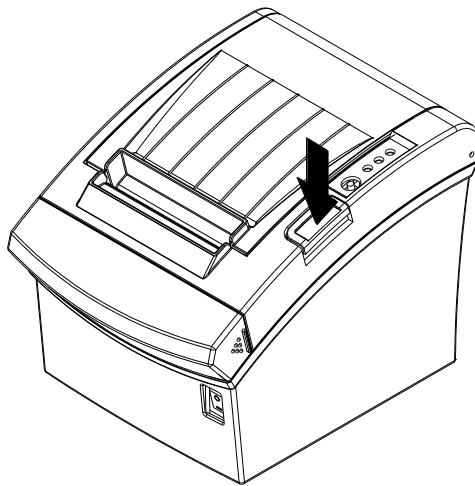
1-5 用紙の挿入と交換

※ 注意

規格に合った用紙をご使用ください。他の用紙の場合、プリンターが用紙なしを正確に認識できないので、規格に合った用紙を使用しなければなりません。

1-5-1 データが損失することがあるので、プリンターがデータを受信していないときに用紙を交換してください。

1-5-2 カバー開ボタンを押してプリンターのカバーを開けてください。

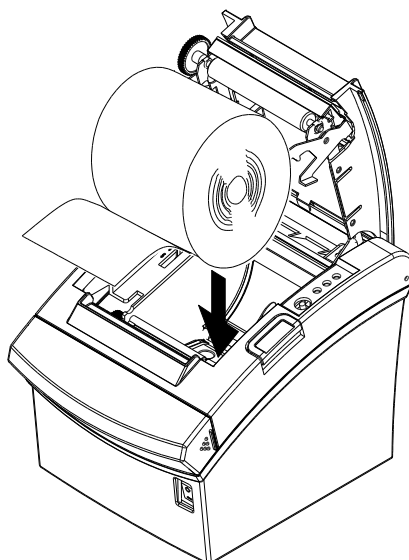


※ 注意

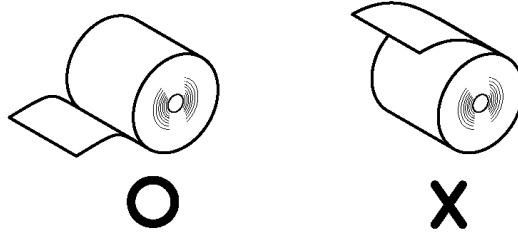
プリンター動作中にはプリンターのカバーを開けないでください。
プリンターが損傷する恐れがあります。

1-5-3 用紙を交換する場合、すべて使い切った用紙は取り外してください。

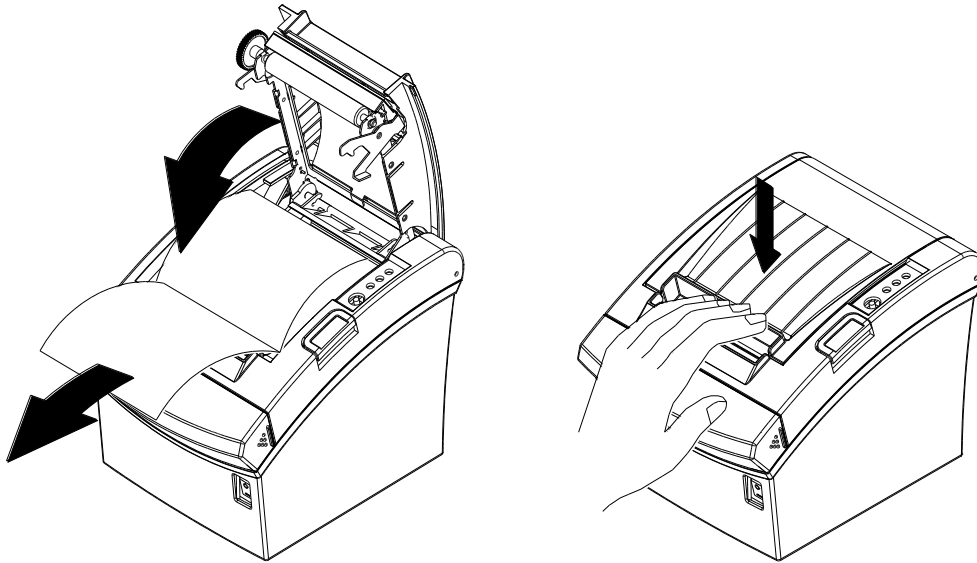
1-5-4 下の図のように用紙を挿入してください。



1-5-5 用紙を挿入する際は、用紙の方向が正しいか確認してください。



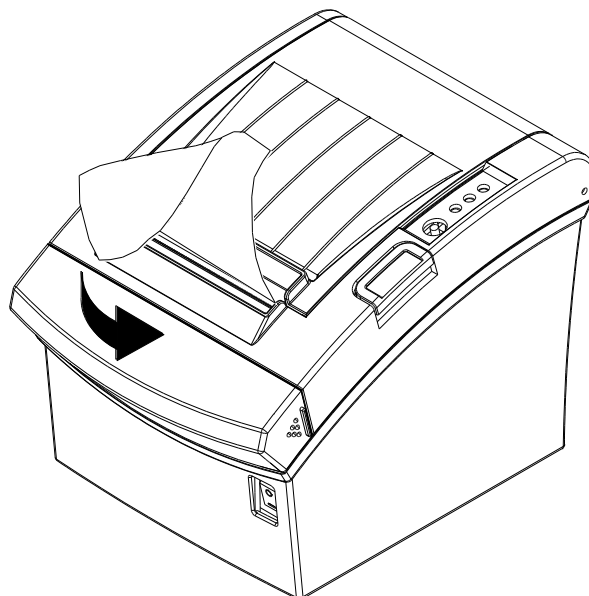
1-5-6 図のように用紙の先端を少し前に引き出してからカバーを閉めてください。



※ 注意

カバーを閉めるときに用紙がローラーにかかるようにカバーの中央をしっかり押してください。

1-5-7 図のように用紙を切り取ってください。



1-6 推奨用紙

- TF50KS-E(Paper Thickness: 65 μ m): Nippon Paper Industries Co., Ltd.
- PD 160R (Paper Thickness: 75 μ m): New Oji Paper Mfg, Co., Ltd.
- P350 (Paper Thickness: 62 μ m): Kansaki Specialty Paper, Inc. (USA)

※ 注意

上記推奨用紙を使用しない場合、TPHの損傷および印刷品質の問題が発生するおそれがあり、問題発生時、当社では責任を負いません。

他製品を使用する場合にも、推奨用紙と同等な水準の用紙をご使用ください。

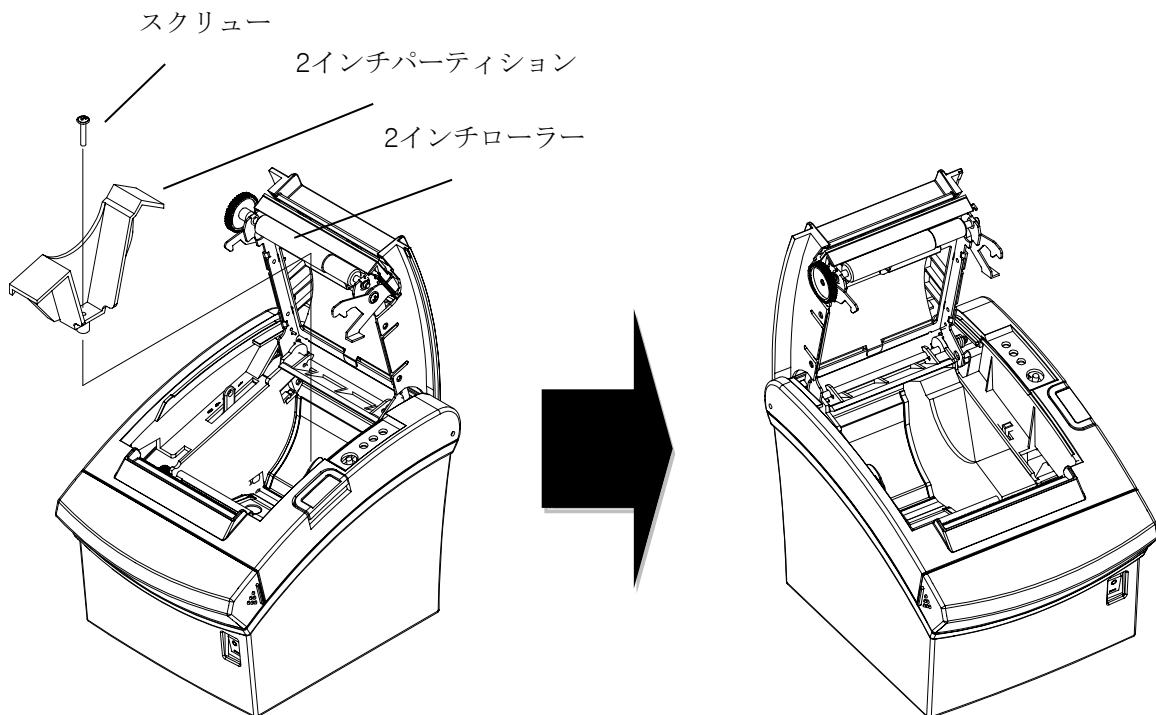
1-7 2インチ仕様構造

※ 参考

本仕様はVMSMユーティリティーで設定を変更することができます。

※ 注意

2インチ仕様に変更する際、以下の部品も必ず適用してください。



1-8 ペーパージャムを除去する

1-8-1 ジャムが発生した場合、プリンターの電源を **off/on** にしてカバーを開け、詰まった用紙を取り除きます。

※ 軽微なジャムの場合、電源を **off/on** にするだけで引っ掛かっていた稼動刃が元の位置に戻り、カバーを開けることができます。

もし、それでもカバーが開かない場合、以下の事項に従ってください。

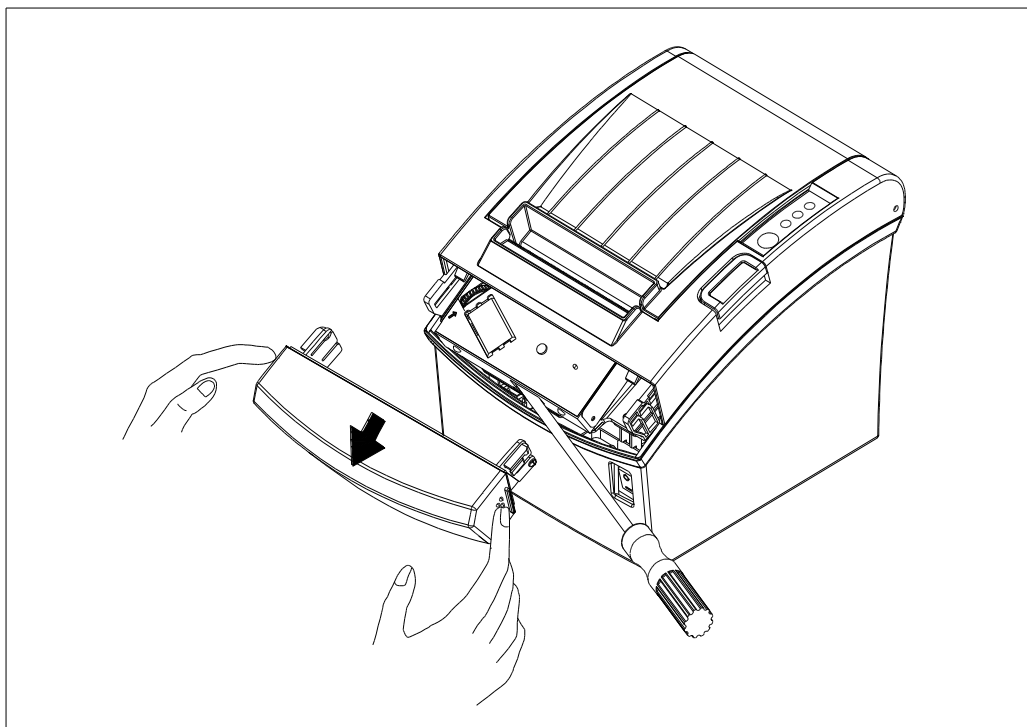
1-8-2 プリンターの電源を **off** にします。

1-8-3 図のように **COVER-CUTTER** の両端を押しながら分離します。

1-8-4 +ドライバーを用いて図のように **Knob** を回して突出した刃を挿入します。

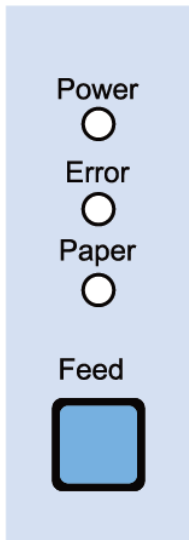
1-8-5 カバー開ボタンを押してカバーを開け、詰まった用紙を取り除いてから分離した **COVER-CUTTER** を組み立てます。

1-8-6 プリンターの電源を **on** にして再使用します。



1-9 プリンター機能を使用する

Control Panel



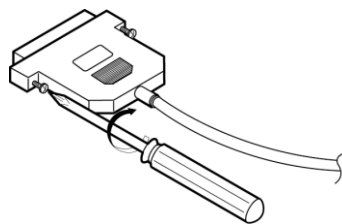
- 電源
電源表示ランプはプリンターに電源が入っているときに点灯します。
- エラー
エラーが発生したときに点灯します。
- 用紙
この表示ランプが点灯すると、用紙がほとんど残っていないか用紙がないことを示します。新しい用紙に交換するか用紙を挿入してください。この表示ランプが点滅すれば、SELF TEST待機状態かマクロ実行待機中であることを示します。
- 紙送り
用紙を1ライン排出するためには、紙送りボタンを1回押してください。紙送りボタンを押し続ければ、用紙を連続的に排出できます。

1-10 パソコンと接続する

提供されたケーブルを用いて接続してください。

1-10-1 ケーブルをプリンター後面のインターフェース表示部に接続してください。

1-10-2 ケーブルのねじを締めてください。



1-10-3 並列ケーブルのもう一方の端をパソコンのプリンターポートに接続してください。

1-11 電源を接続する**※ 注意**

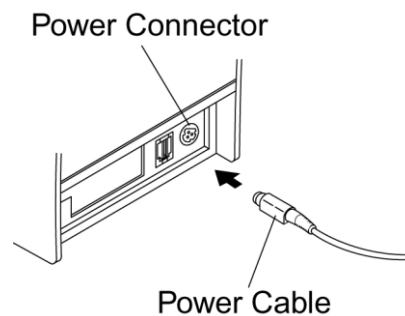
電源を接続または除去するとき、必ず電源供給装置をコンセントから抜いて除去してください。そうしなければ、電源供給装置やプリンターに影響を及ぼす恐れがあります。

電源供給装置とコンセントの電圧が合わなければ、販売先に連絡し、電源供給装置を接続しないでください。そうしなければ、電源供給装置やプリンターに影響を及ぼす恐れがあります。

1-11-1 プリンターの電源スイッチを必ず切り、電源供給装置のコードをコンセントから抜いてください。

1-11-2 電源供給装置と電源コンセントの容量を確認するには、電源供給装置のラベルを確認してください。

1-11-3 下の図のように電源供給装置の接続部が平たい面が下に向くようにしてプリンターに接続してください。

**※ 参考**

電源供給装置を除去する際には、接続部の矢印部分をしっかりとつかんで真っ直ぐ抜いてください。

2. セルフテスト

セルフテストはプリンターにどんな異常があるかチェックします。プリンターが正常に作動しなければ、購入先に連絡してください。セルフテストの手順は以下のとおりです。

- 2-1 用紙が正しく挿入されているか確認してください。
- 2-2 紙送りボタンを押した状態で電源を入れてください。セルフテストが始まります。
- 2-3 プリンターはROMのバージョンやディップスイッチの設定状態などプリンターの現在の状態を印刷します。
- 2-4 プリンターの現在の状態を印刷した後、以下のような文句を印刷してから止まります。
(用紙表示ランプは点滅し続けます)

**SELF-TEST PRINTING.
PLEASE PRESS THE FEED BUTTON.**

- 2-5 印刷を続けるためには、紙送りボタンを押してください。
プリンターはあらかじめ製作された文字形式を印刷します。
- 2-6 セルフテストは自動的に終わり、以下のような文句を印刷してから用紙を切断します。

***** COMPLETED *****

- 2-7 プリンターはセルフテストが終われば、すぐにデータ受信モード状態になります。

3. 16進数印刷(Hexadecimal Dumping)

この機能はパワーユーザーにプリンターがやり取りするデータを正確に確認できるようにし、ソフトウェア的な問題を発見できるようにします。プリンターの**16進数印刷機能**を使用する場合、すべてのデータとコマンドを**16進数**の形態で印刷するので、特別なコマンドを探すのに役立ちます。

16進数印刷機能を使用するためには、以下の段階に従ってください。

- 3-1 プリンターの電源を切ってからプリンターのカバーを開けてください。
- 3-2 紙送りボタンを押した状態でプリンターの電源を入れてください。
- 3-3 プリンターのカバーを閉めれば、モード選択メニューが出力されます。
- 3-4 モード選択メニューのうち**16進数印刷機能**を選択し、**16進数印刷モード**に入ります。
- 3-5 プリンターにデータを送るプログラムを実行してください。
プリンターはすべてのデータを**2列**に分けて印刷します。
最初の列は**16進数コード**を示し、
二番目の列は**16進数コード**に該当する**ASCII文字**を示します。

```

1B 21 00 1B 26 02 40 40 40 40    .!..&.@ @ @ @
02 0D 1B 44 0A 14 1E 28 28 28    ...D.....( ( (
00 01 0A 41 0D 42 0A 43 43 43    ...A . B . C C C

```

- 該当する**ASCIIコード**がない場合には、ピリオド(.)で印刷します。
- **16進数印刷モード**状態では**DLE EOT**と**DLE ENQ**コマンドを除いたすべてのコマンドが使用不可能になります。

- 3-6 **16進数**の印刷が終わったらプリンターの電源を切ってください。
- 3-7 プリンターの電源をもう一度入れれば、**16進数印刷モード**が解除されます。

4. 仕様

印刷方式	熱転写方式(感熱式)印刷	
ドット濃度	SRP-350plusIII: 180 dpi (7dots/mm)	
	SRP-352plusIII: 203 dpi (8dots/mm)	
印刷幅	3インチ	72 mm
	2インチ	48 mm
用紙幅	3インチ	79.5±0.5 mm
	2インチ	57.5±0.5 mm
ライン当たりの文字数(基本値)	SRP-350plusIII : 42 (Font A) ,56 (Font B), 56 (Font C) SRP-352plusIII : 48 (Font A) ,64 (Font B), 64 (Font C)	
印刷速度	SRP-350plusIII: Max. 300 mm/sec	
	SRP-352plusIII: Max. 270 mm/sec	
受信バッファサイズ	4Kバイト	
※ 参考		
印刷速度はデータ転送速度とコマンドの組み合わせにより多少遅くなることがあります。		
供給電圧	SMPS入力電圧	100~240 VAC
	周波数	50/60 Hz
	SMPS出力電圧	24 VDC
環境条件	温度	0 ~ 40 °C (動作時) -20 ~ 60 °C (保管時)
	湿度	10 ~ 80 % RH (動作時) 10 ~ 90 % RH (保管時) 用紙は除外
寿命	メカニズムヘッド *)	150 Km
	オートカッター	1,800,000カット
MCBF	メカニズム *)	70,000,000ライン

*) この値は標準温度、指定された用紙、工場出荷状態で測定された値であり、温度や印刷レベルにより変わることがあります。

*) この値は当社標準信頼性規格によりテストされました。寿命テストを行うには、本社に問い合わせた後、標準信頼性規格に基づいてテストしてください。

5. 付録

5-1 プリンターの掃除

プリンター内部の用紙にホコリなどが付いている場合には、印刷の品質が低下することがあります。

この場合、以下のような方法でプリンターを掃除してください。

5-1-1 プリンターのカバーを開けて用紙が詰まっていれば、これを取り除いてください。

5-1-2 アルコール溶媒剤をつけた布でプリンターのヘッド部分を拭いてください。

5-1-3 綿棒と乾いた布で用紙感知センサーとペーパーローラーを拭いてください。

5-1-4 用紙を挿入し、プリンターのカバーを閉めてください。

用紙感知センサーによって感知された用紙残量は、用紙の中央部分の直径により異なることがあります。用紙感知センサーを正しく設定するためには購入先にお問い合わせください。